

## 2012年度 田んぼの生きもの調査 年間活動計画書の提出のお願い

田んぼの生きもの調査活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

さて、今年の生きもの調査の年間計画を立てる時期となりました。生きもの調査の活動は、年々、全国各地へと広がっております。また、調査する時期が6月から7月の期間に集中してまいります。それは田んぼに水がある時期に水生昆虫等が良く見られるからだと思えます。しかし最近では田んぼの生きものものの時期的変化を観察するために8月～11月にかけての生きもの調査も増えています。更に、昨年から実施されている冬期湛水の効果測定のために冬の生きもの調査を実施するところも増えました。このような状況のなかで、各地で予定している生きもの調査の日程や内容を把握し、講師やインストラクターのスケジュールを事前に調整するため、年間活動計画書の提出をお願い致します。

BASCが取り組んでいる「田んぼの生きもの調査」は、田んぼ市民による「地域の暮らしと命を大切に」市民運動の基本として位置づけています。田んぼの生きもの調査を通じてつくられた「絆」で結ばれた横系型社会の価値観のなかで、農業問題や原発問題、TPP 参加問題を考えていきたいと思えます。まだ田んぼ市民に登録をされていない方は、是非、BASCのホームページをご覧ください。ホームページの田んぼ市民の紹介欄や理事長ブログをご一読ください。そうすると田んぼの生きもの調査活動が今後の横系型地域社会づくりとどのような関係性を持つか、ご理解いただけたらと思えます。

生きもの調査の実施窓口（担当者）とBASC・事務局の持つ情報を共有化し、生きもの調査をスムーズに実施できるよう、また、初めて生きもの調査を実施する場合でもわかるように、調査の準備から実施までの流れをチェックシートにより整理してありますのでご参照ください。

「田んぼの生きもの調査」により生じる費用は、「生きもの調査に係わる価格見積もり表」をもとに、予算立てをお願い致します。また、BASC主催のインストラクター検定及び検定講習会、アシスタント講習会、生きもの語りメッセンジャー講習会を予定しています。要望に応じて、各地域の団体主催による講習会や勉強会も実施しています。このような講習会や勉強会を通じて、地域の中で生きもの調査を指導する人材を増やし、各団体が企画・計画・実践する生きもの調査の産地を増やしていきたいと思っています。

年間活動計画書を、下記（BASC 宛）に、FAX または郵送にてお願い致します。年間スケジュールを提出いただいたところから、優先して支援・協力を行ってまいります。

また、産地独自で生きもの調査を実施しているところにおいても、生きもの調査の活動をBASCのホームページなどに紹介いたしますので、計画書の提出をお願い致します。



(様式2：活動計画書)

申請日：平成 年 月 日

特定非営利活動法人  
生物多様性農業支援センター 理事長 殿

## 生きもの調査活動計画書

代表者名：  
(担当者名：  
連絡先 〒

Tel：  
Fax：  
E-mail：

(グループ名)

私たち、 は、特定非営利活動法人 生物多様性農業支援センターの生きもの認証要領に基づき、地域の生きもの調査活動計画書を提出します。

### 【生きもの調査活動】

	第 回	第 回	第 回
調査日			
調査目的	<input type="checkbox"/> 営農 <input type="checkbox"/> 交流 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> その他：	<input type="checkbox"/> 営農 <input type="checkbox"/> 交流 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> その他：	<input type="checkbox"/> 営農 <input type="checkbox"/> 交流 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> その他：
調査場所(市町村まで)			
主催団体名			
参加者数(予定)			
調査方法	<input type="checkbox"/> ラインセンサス調査 <input type="checkbox"/> ランダム調査 <input type="checkbox"/> カエル調査 <input type="checkbox"/> 蛙の草花調査 <input type="checkbox"/> イトミミズ・ユスリカ調査 <input type="checkbox"/> コドラート調査 <input type="checkbox"/> 生息環境調査 <input type="checkbox"/> 少人数(1~3人)による調査 <input type="checkbox"/> その他 (全国統一調査など)	<input type="checkbox"/> ラインセンサス調査 <input type="checkbox"/> ランダム調査 <input type="checkbox"/> カエル調査 <input type="checkbox"/> 蛙の草花調査 <input type="checkbox"/> イトミミズ・ユスリカ調査 <input type="checkbox"/> コドラート調査 <input type="checkbox"/> 生息環境調査 <input type="checkbox"/> 少人数(1~3人)による調査 <input type="checkbox"/> その他 (全国統一調査など)	<input type="checkbox"/> ラインセンサス調査 <input type="checkbox"/> ランダム調査 <input type="checkbox"/> カエル調査 <input type="checkbox"/> 蛙の草花調査 <input type="checkbox"/> イトミミズ・ユスリカ調査 <input type="checkbox"/> コドラート調査 <input type="checkbox"/> 生息環境調査 <input type="checkbox"/> 少人数(1~3人)による調査 <input type="checkbox"/> その他 (全国統一調査など)

(代表者名(グループ名): )

	第 回	第 回	第 回
講演会 講師および准講師の手配	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼 講 師: 名 准講師: 名	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼 講 師: 名 准講師: 名	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼 講 師: 名 准講師: 名
生きもの調査 指導者の手配	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼 コーディネーター: 名 インストラクター: 名 アシスタント: 名	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼 コーディネーター: 名 インストラクター: 名 アシスタント: 名	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼 コーディネーター: 名 インストラクター: 名 アシスタント: 名
調査道具の手配	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼
書籍(ポケット図鑑等)の手配	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼
BASC グッズ(エコバック、Tシャツ等)の手配	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼	<input type="checkbox"/> 不 要 <input type="checkbox"/> BASC に依頼
昨年の調査による問題点や課題点がありましたらご記入下さい			
今年の調査で、特に取組みたい事、目標にしていることなどがありましたらご記入下さい			
そのほか、BASCへの依頼に関して、補足する事がございましたらご記入ください			

(3回以上実施する場合は、コピーしてご利用ください)

【 計画書の送り先 】

NPO 法人 生物多様性農業支援センター

〒194-0211 東京都町田市相原町 4771

Fax : 042-711-7016 Tel : 042-711-7015

E-mail : tambo@basc.jp (担当 : 石川)



## 生きもの調査の年間計画の立て方

本センター（BASC）では、下記のような生きもの調査を実施しています。調査の内容や時期、対象者、講師やインストラクターの派遣依頼、費用などお気軽にご相談ください。

### 1．生きもの調査の内容について

- a．ラインセンサス調査：金魚網とミニ水槽を持って田んぼに入り、見つけた生きもの捕まえ、みんなで確認しあいながら記録します。（初心者向け）
- b．ランダム調査：田んぼの中や水路、畦の周りなど、生きものがいそうな場所をねらって、金魚網や捕虫網、タモ網（魚用の網）などを利用して、生きものを捕まえ、みんなで確認しあいながら記録します。（初心者向け）
- c．カエル調査：数人で畦を歩き、畦にいるカエルの種類と数をかぞえます。
- d．畦の草花調査：畦に咲いている草花を中心に、花の色ごとに整理して種類を調べます。
- e．イトミミズ・ユスリカ調査：田んぼ土を採取し、田んぼの土をつくってくれているイトミミズとユスリカの数をかぞえます。（生産者および中級者向け）
- f．コドラート調査：木枠を使用し、田んぼの水中と泥表面に生息する生きものを土とともに網ですくい、種類と数を調べます。（生産者および中級者向け）
- g．生息環境調査：計測機器を使用し、田んぼの水質や土壌の様子を調べます。（生産者及び中級者向け）
- h．少人数（1人～3人など）で行う調査：対象とする生きものなど、ひとつの項目やテーマを絞り込んで行います。
- i．全国統一調査：年度毎に調査するテーマを設定し、そのテーマに沿った方法による調査を行います。

### 2．生きもの調査の時期について

生きもの調査を行う時期としては、下記の3回の調査を勧めています。調査を行う対象者や内容に応じて、このうちの1回は必ず実施して下さい。また、冬場でも水を確保できる田んぼでは、冬に調査を行うことも可能です。

- A．田植え直前（5月中旬～6月上旬）：田植えの準備により水を張った田んぼに集まってくる生きものを調べることができます。
- B．田植え後30日～40日（6月下旬～7月中旬）：苗の根も活着しているため、田んぼに入って水生昆虫などの調査ができます。
- C．出穂（8月上旬～8月下旬）：虫見板などを使用し、生育した稲につく虫やクモなどの調査もできます。（夏休みを活用して行う）
- D．冬の田んぼ調査：ふゆみずたんぼ、田んぼ内ビオトープなど、冬場でも水辺のある田んぼを中心に、冬場に見られる生きものを探します。

### 3. 生きもの調査の準備について

生きもの調査を行うには、いろいろな準備が必要となります。下記のチェックリストを参考に、生きもの調査の年間スケジュール（概要）および、調査毎スケジュール（詳細）を作成し、BASCに提出して下さい。

#### 【 生きもの調査の流れ 】

##### 田んぼ市民の登録

（原則として、BASC 会員および田んぼ市民の登録をお願いしています）

まだ田んぼ市民に入っていない個人、またはメンバーを登録しましょう。

- ： 昨年と同じメンバーで行う      田んぼ市民申込用紙の提出不要
- ： 新しいメンバーを加えて行う      田んぼ市民の登録申請が必要



##### 年間スケジュールの作成（1月から3月）

調査を行う場所、時期、対象者、参加人数、指導者、調査の目的・内容を整理しましょう。

- ： 調査の場所（田んぼ）を確保する
- ： 調査を行う時期と回数について、予定日を決める
- ： 調査毎の目的および内容（概要）を決める
- ： 調査の参加者の構成メンバーを決める
- ： 調査を行う際の現地スタッフを確保する
- ： 調査時の講師およびインストラクターを確保する
- ： 調査にかかる費用を算出し予算を確保する。
- ： 年間計画書を作成し、BASC に送る

**年間計画書の提出**



##### 調査毎のスケジュールの作成（調査1ヶ月前）

調査を行う場所、天気、参加者の募集状況、講師等の手配状況の確認、現地スタッフの役割分担、タイムスケジュールの作成などを行います。



##### 調査の実施（調査前日および当日）

調査に必要な道具の確認、救急箱等の確認、スケジュールの最終確認を行います。

**詳細は、別冊の調査マニュアル（様式集）をご覧ください。**



##### 調査のまとめ（調査後、2週間以内）

調査データを整理し、次回（来年度）に向けて準備を行います。

**詳細は、別冊の調査マニュアル（様式集）をご覧ください。**



#### 4. 地域の指導者の育成について

BASCでは、生きもの調査のインストラクターやアシスタントを育成するための講習会を5月から6月にかけて、東日本エリア、西日本エリアなどに分けて行っています。生きもの調査に興味・関心のある方、地元でやってみたいと思っている方は、是非ご参加下さい。BASCのホームページ等で案内を掲載いたします。

また、要望（30名～50名規模）に応じて地域別を実施しております。

映画「田んぼ」の上映会を合わせた勉強会や研修会などを行うことも可能です。

ご検討いただき、BASCまでご連絡ください。

案内チラシの一例（左：アシスタント講習会・東日本、右：アシスタント講習会・佐渡（初級編））

**BASC** 多様性 農業支援 ウィンター

**“地元の”生きもの調査指導者を目指せ！**

**東日本 アシスタント講習会**

● 開催日  
2009年 4/2（木）～3（金）  
（10:00開始）（15:00終了）

● 開催場所：丹波市ホテル 甲府館2-211  
山形県南陽市赤湯温泉 TEL: 0239-43-3030（代）

● 定員：70名  
（定員オーバー等で、受講できない場合がありますのであらかじめご了承ください）

● 参加申し込み：指定の申し込み用紙にて  
参加費用：参加費 15,000円、宿泊費 12,000円（日帰りでも懇親会参加の場合 5,000円）、弁当代 1,000円  
※宿泊は、相部屋となります。 ※参加費は3月22日までに振込みをお願いします。

● 申し込み締めの切り：3月22日

● お問い合わせ先：特定非営利活動法人 生物多様性農業支援センター（担当：石川）  
● TEL：042-711-7015  
● FAX：042-711-7016  
● E-Mail：[tanbo@wehsb.jp](mailto:tanbo@wehsb.jp)

主催：特定非営利活動法人 生物多様性農業支援センター

※東日本アシスタント講習会は5月16日（土）～17日（日）追加での開催を予定しております。詳細は決まり次第のホームページに掲載します。

**BASC** 多様性 農業支援 ウィンター

**“地元の”生きもの調査指導者を目指せ！**

**佐渡 初級編**

**田んぼの生きもの調査 アシスタント講習会**

● 開催日  
2009年 5/30（土）～31（日）  
（12:00受付 13:00講習開始）（15:00終了）

● 開催場所：トキ交流会館  
〒952-0103 新潟県佐渡市新穂場上 1101-1  
TEL: 0259-24-8040  
<http://www.toki-house.jp/>  
阿佐池より 高線バス（新穂経由佐和田行き）にて天王下下車、徒歩10分。

● 定員：50名  
（定員オーバー等で、受講できない場合がありますのであらかじめご了承ください）

● 参加申し込み：指定の申し込み用紙にて  
参加費用：参加費 2,000円 ※資料代別途（1,600円：下記の冊子を使用します）  
（農のめぐみ150、ポケット図鑑（動物編・植物編）をお持ちの方はご持参ください）  
宿泊費 7,000円（懇親会（夕食）、朝食付）  
宿泊をされず懇親会のみ参加する場合 3,000円  
弁当代 1,000円  
※宿泊は、相部屋となります。 ※参加費は5月22日までに振込みをお願いします。

● 申し込み締めの切り：5月22日（金）

● お問い合わせ先：特定非営利活動法人 生物多様性農業支援センター（担当：石川）  
● TEL：042-711-7015  
● FAX：042-711-7016  
● E-Mail：[tanbo@wehsb.jp](mailto:tanbo@wehsb.jp)

カリキュラム（予定）  
（1日目：5/30） 原 新造  
生きもののはなごし！ 宇味 豊  
映画「田んぼ」の上映  
（2日目：5/31）  
生きもの調査実習  
（開演地：開演：トキを育む農地）

共催：佐渡市役所、特定非営利活動法人 生物多様性農業支援センター

#### 【 地域で活躍できる人材を育て、増やしましょう 】

BASCが主催する講習会に参加して技術を学び、さらに「生きもの調査」の実践の場を数回経験したら、今度は地元の指導者として、さらに人材を育成していきましょう。

地元で講師や指導者が増えれば、BASCに依頼する経費を減らすことができます。さらに、地域団体が主催する生きもの調査や講習会を活発に行うことができるようになります。

## 5. 生きもの調査にかかる費用について

生きもの調査を実施するには、調査に必要な道具をはじめ、講師やインストラクターを依頼し、調査の指導やサポートを必要とします。そのため、生きもの調査を実施する産地を主体に、生きもの調査に伴う費用をあらかじめ計算し、予算を立てておく必要があります。

生きもの調査を実施する方法として、生協の産直活動と一緒にを行う、地元のJAと協力して行う、地域のNPO団体の活動と一緒にを行う。自治体の教育施設等と協力して行う、食農教育の一環として行う、など様々な取り組みが考えられます。

田んぼ市民（田んぼグループ）により、取り組みやすい方法を検討し予算の調整をお願いします。生きもの調査の内容とともに費用等についても相談に応じます。BASCまでご連絡ください。

### 【 生きもの調査に係わる価格見積もり表（平成22年3月現在） 】

項 目		内 容	単 位	価 格（円）	備 考
企画手数料	全体企画 人材派遣 全体運営管理	実施計画の策定 調査資料の作成 調査運営の指導 調査準備の指導 報告書作成の協力 調査データの管理	1 回	30,000	田んぼ市民登録 生産者 10 人以上の場合は半額 （15,000 円）
講師および指導者	コーディネーター派遣	生きもの調査全体の指導	1 人	50,000	生きもの調査の まとめ 指導を含む
	インストラクター派遣	生きもの調査の技術指導	1 人	30,000	
	地域インストラクター派遣	技術指導	1 人	20,000	
	アシスタント派遣	生きもの調査活動の補助	1 人	10,000	調査のサポート
旅費等	旅費・宿泊費		1 人	実費	
	インストラクター前泊日当	前日準備作業等	1 人	15,000	打合せを含む
調査器具	調査器具の貸出	土壌・水質調査	1 式	10,000	3 日以内に返却 着払い・元払い
		生きもの調査道具	1 式	5,000	
	調査器具（土壌・水質調査）	計測機器	1 式	185,520	購入場合の金額
	観察用トレイ（白）	トレイ（40 枚入）	1 式	13,200	
	コドラート（木枠）+ 専用網	購入場合	1 式	11,000	
書籍等	書籍・映画「田んぼ」DVD			指定価格	
BASC グッズ等	エコバック		1 枚	1,000	必要に応じて ご注文下さい
	Tシャツ		1 枚	2,000	
	パーカー		1 枚	3,500	
	のぼり（旗）		1 式	指定価格	

【 講演会に係わる価格見積もり表（平成 23 年 3 月現在） 】

項 目		内 容	単 位	価 格 (円)	備 考
講演会 のみ	講師派遣	講習会・研修会	1 人	50,000	
		シンポジウムパネラー	1 人	30,000	
	准講師派遣	講習会・研修会	1 人	30,000	
		シンポジウムパネラー	1 人	20,000	
生きもの 調査と 講演会	コーディネーターの派遣 + 講師 生きもの調査指導と講演会のセ ット派遣	生きもの調査の指導と 講演会	1 人	75,000	生きもの調査指 導人材派遣料金 + 講演会人材派 遣料金 × 1/2
旅費等	旅費・宿泊費		1 人	実費	

(必要に応じて、書籍や BASC グッズをご注文下さい)

【 例：講演会と生きもの調査に係わる費用（1泊2日）参加者 30 人 】

項 目		単 位	価 格 (円)	計 (円)
企画手数料	田んぼ市民登録生産者 10 人以上 の場合は半額 (15,000 円)	1 回	30,000	30,000
講演会と生きもの 調査	講師 + コーディネーターの派遣	1 人	75,000	75,000
生きもの調査	インストラクター派遣	1 人	30,000	30,000
旅費等	旅費・宿泊費	2 人	実費	実費
	インストラクター前泊日当	1 人	15,000	15,000
調査器具	生きもの調査道具の貸出 (3 日以内に返却、着払・元払い)	1 式	5,000	5,000
書籍等	書籍 (ポケット図鑑・動物編)	30 冊	300	9,000
	書籍 (ポケット図鑑・植物編)	30 冊	300	9,000
BASC グッズ等	エコバック	30 枚	1,000	30,000
合 計				203,000 + 旅費・宿泊費

(様式1：グループ一括申込書)

申請日：平成 年 月 日

特定非営利活動法人  
生物多様性農業支援センター 理事長 殿

私たちは、特定非営利活動法人 生物多様性農業支援センター（略称 **BASC**）の田んぼ市民運動に賛同し、以下のメンバーが一括して「田んぼ市民」に入会を申し込みます。

グループ名			
(ふりがな) 代表者名	(性別：男・女) 年齢： 才	(ふりがな) 担当者名	(性別：男・女) 年齢： 才
連絡先(住所)	〒		
Tel :	Fax :		
E-mail :	PC 環境 ( Win / Mac )	Word ( 有・無 )	Excel ( 有・無 )

既に **BASC** の個人会員になられている方は、田んぼ市民としての新規入会の手続きは必要ありませんが、市民グループとしての登録が必要となります。また、既に田んぼ市民として登録され、さらにグループのメンバーになれる方も、下記の名簿にご記入ください (**BASC** 会員及び田んぼ市民の方は、田んぼ市民カードに記載してあります番号を記入してください)。

グループ名簿 (代表者を含め全員の名前を記入して下さい)

No.	名前 (ふりがな)	連絡先	BASC 会員.
1	(性別：男・女) 年齢： 才	〒 Tel :	No.
2	(性別：男・女) 年齢： 才	〒 Tel :	No.
3	(性別：男・女) 年齢： 才	〒 Tel :	No.
4	(性別：男・女) 年齢： 才	〒 Tel :	No.
5	(性別：男・女) 年齢： 才	〒 Tel :	No.



特定非営利活動法人  
生物多様性農業支援センター  
〒194-0211 東京都町田市相原町 4771  
JA 全国教育センター内  
Tel : 0 4 2 - 7 1 1 - 7 0 1 5  
Fax : 0 4 2 - 7 1 1 - 7 0 1 6  
E-mail : tambo@basc.jp  
URL : <http://basc.jp/>

